

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成17年6月23日(2005.6.23)

【公開番号】特開2003-144657(P2003-144657A)

【公開日】平成15年5月20日(2003.5.20)

【出願番号】特願2001-346947(P2001-346947)

【国際特許分類第7版】

A 6 3 F 7/02

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 1 5 Z

A 6 3 F 7/02 3 1 5 A

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】平成16年10月6日(2004.10.6)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

遊技媒体の挙動に起因して抽選を行い、その抽選結果が特定の結果であることを第1の必要条件として遊技者に有利な特別遊技状態を導出可能に構成された遊技機であって、

前記第1の必要条件が満たされた場合であって、かつ、

前記抽選とは別に行われた抽選の結果が特別の結果であるという第2の必要条件が満たされた場合に限り、前記特別遊技状態の導出を許容するようにしたことを特徴とする遊技機。

【請求項2】

遊技媒体の挙動に起因して抽選を行い、その抽選結果が特定の結果であることを第1の必要条件として遊技者に有利な特別遊技状態を導出可能に構成された遊技機であって、かつ、

前記抽選とは別に行われた抽選の結果が特別の結果であるという第2の必要条件が満たされた場合に限り、前記特別遊技状態の導出を許容し、該導出に際してはそれまで前記第1の必要条件が満たされた事実が加味されたようにしたことを特徴とする遊技機。

【請求項3】

遊技媒体の挙動に起因して抽選を行い、その抽選結果が特定の結果であることを第1の必要条件として所定ラウンド数分の特賞状態からなる遊技者に有利な特別遊技状態の権利を付与可能に構成された遊技機であって、

前記第1の必要条件が満たされた場合であって、かつ、前記抽選とは別に行われた抽選の結果が特別の結果であるという第2の必要条件が満たされた場合に限り、前記特別遊技状態の導出を許容し、前記第2の必要条件が満たされない場合には、前記所定ラウンド数分の特賞状態の権利がためられるようにし、かつ、前記導出に際してはためられた権利が加味されたようにしたことを特徴とする遊技機。

【請求項4】

識別情報を変動表示可能な可変表示手段を備え、

遊技媒体の挙動に起因して抽選を行い、その抽選結果が特定の結果であることを第1の必要条件として所定ラウンド数分の特賞状態からなる遊技者に有利な特別遊技状態の権利を付与可能に構成され、少なくとも前記特別遊技状態が導出されるに際し前記可変表示手

段において前記識別情報を特定の態様で確定停止表示するよう構成された遊技機であって、

前記第1の必要条件が満たされた場合であって、かつ、前記確定停止表示される識別情報の特定の態様の種別に関する抽選の結果たる種別が特別の種別であるという第2の必要条件を満たす場合に限り、前記特別遊技状態の導出を許容し、前記第2の必要条件が満たされない場合には、前記所定ラウンド数分の特賞状態の権利がためられるようにし、かつ、前記導出に際してはためられた権利が加味されるようにしたことを特徴とする遊技機。

【請求項5】

識別情報を変動表示可能な可変表示手段を備え、

遊技媒体の挙動に起因して抽選を行い、その抽選結果が特定の結果であることを第1の必要条件として所定ラウンド数分の特賞状態からなる遊技者に有利な特別遊技状態の権利を付与可能に構成され、少なくとも前記特別遊技状態が導出されるに際し前記可変表示手段において前記識別情報を特定の態様で確定停止表示するよう構成された遊技機であって、

前記第1の必要条件が満たされた場合であって、かつ、前記確定停止表示される識別情報の特定の態様の種別に関する抽選の結果たる種別が特別の種別であるという第2の必要条件を満たす場合に限り、前記特別遊技状態の導出を許容し、前記第2の必要条件が満たされない場合には、前記所定ラウンド数分の特賞状態の権利がためられるようにし、かつ、前記導出に際しては、前記特別の種別が第1の特別種別である場合には、それまでためられていたラウンド数分の特賞状態の権利に基づく利益が全て付与されるよう構成したことを特徴とする遊技機。